

平成 25 年 1 月 31 日

報道関係者 各位

国立大学法人 秋 田 大 学
国立大学法人 東京大学生産技術研究所

秋田大学と東京大学生産技術研究所 学術交流に関する協定を締結

平成 25 年 1 月 31 日（木）、秋田大学（学長：吉村 昇）と東京大学生産技術研究所（所長：中埜良昭）は、学術交流の連携・協力に関する協定を締結いたします。

記

1. 締結調印式

日 時 平成 25 年 1 月 31 日（木） 15 時 00 分～15 時 30 分

会 場 秋田大学 本部管理棟 第三会議室

秋田県秋田市手形学園町 1-1（TEL018-889-2236）

出席者

【秋田大学】

吉村 昇 学長

中田 真一 副学長（評価・社会貢献担当）

小川 信明 工学資源学研究科長

柴山 敦 工学資源学研究科 教授

【東京大学生産技術研究所】

中埜 良昭 所長

光田 好孝 副所長

森田 一樹 附属サステイナブル材料国際研究センター 教授

2. 連携協力の目的

秋田大学と東京大学生産技術研究所における相互理解と高い学問的成果を促進するとともに、特に学術面での協力を発展させます。

本協定により、1世紀にわたる鉱山学の伝統と実績に始まり、先進医学と地域医療の充実・発展をしている秋田大学と1949年の設立当初から一貫して工学のほぼ全域を広くカバーする研究教育活動を展開してきた東京大学生産技術研究所は、旧鉱山県であった秋田が持つ豊富な資源・リサイクルフィールドの利用機会の拡大や工学からライフサイエンスなど多岐にわたる学術交流の推進を通じ、学生や教員の相互交流機会を促進します。

特に、近年秋田大学が力を入れている国際的に活躍できる資源リーダー育成において、東京大学生産技術研究所の研究・教育実績は本構想に不可欠であり、両機関が協力して取り組むことにより日本の資源関連研究の連携と深化に一層取り組んで参ります。

3. 連携・協力事項

- (1) 教職員等の人材交流のための協力に関する事
- (2) 共同研究等の研究協力に関する事
- (3) 学術情報及び資料の提供に関する事
- (4) 講演及びシンポジウムの開催に関する事
- (5) その他本目的を達成するために必要な協力に関する事

4. 協定内容

協定書（写し）のとおり

5. 東京大学生産技術研究所の概要

- (1) 設 立 1949年（昭和24年）※東京大学第二工学部を母体に設立
- (2) 組 織 5研究部門，1客員部門，3寄付研究部門，2社会連携研究部門，8研究センター，千葉実験所，3連携研究センター，1国際連携研究センター，共通施設，事務部
(東京大学内最大規模の附置研究所)
※東京大学：15大学院，10学部，11附置研究所，センターほか
- (3) 構 成 員 常勤教職員約300名，大学院学生約700名
- (4) 敷地面積 駒場Ⅱキャンパス 97,943 m² 千葉実験所 92,610 m²